

製造時に発生するキャンディの廃棄包材を玩具や雑貨などのプロダクトに！ カンロ「REMARE Plastic SUMMIT 2026 Exhibition」に出展 10月14日～16日にコクヨ東京品川オフィス「THE CAMPUS」で開催

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、株式会社 REMARE（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役：間瀬雅介、以下「REMARE」）が2026年10月14日（水）～16日（金）の3日間、コクヨ東京品川オフィス「THE CAMPUS（ザ・キャンパス）」にて開催する再生プラスチック素材の展示イベント「REMARE Plastic SUMMIT 2026 Exhibition」において、製造過程で発生する廃棄包材を再生素材として活用した「オセロ」や「キャンディスタンド」などを展示します。



本プロジェクトでは、REMARE の素材開発技術とデザイナーとの共創により、自社の廃材を新たな価値を持つプロダクトへとアップサイクルし、最終的に生活者への販売を目指しています。カンロは、本展示を通じて、自社廃材の新たな可能性を提示するとともに、「リサイクルプラスチックは生活者に還元できる素材である」ことを発信します。

《製造時に発生するキャンディの廃棄包材を社会実装できるプロダクトにアップサイクル》

カンロでは、飴やグミの製造時にどうしても発生してしまう包材の廃棄削減に取り組んでいます。2024 年から REMARE と協業し、これまで廃棄していた包材を新たな素材として再生する取り組みをスタートしました。2025 年の 1 年間で、2,500kg 以上の廃棄包材をリサイクル。そのうち約 1,300kg は、テーブルやベンチなどに生まれ変わり、オフィス・大学・ホテルなどで実際に活用されています。「REMARE Plastic SUMMIT 2026」では、廃棄包材をより身近なものとして活用するため、REMARE やデザイナーとともに、「オセロ」「キャンディクラブ」「キャンディスタンド」「デスクオーガナイザー」の 4 つのプロダクトを開発しました。これらは、将来的に一般のお客様への販売も目指しています。廃棄されるはずだった包材を、日常で楽しく使える玩具や雑貨へと生まれ変わらせることで、リサイクル素材の新たな可能性を広げていきます。

カンロは今後も REMARE との取り組みを通じて、「捨てるものを減らし、資源として次につなげる」循環型のものづくりを進め、環境負荷の低減に取り組んでまいります。

■展示プロダクト概要

展示プロダクト：オセロ

素材：「ノンシュガー 果実のど飴」、「ノンシュガー 和漢びわのど飴」、「ピュレグミ（レモン/グレープ/マスカット）」の
パッケージ廃材

デザイナー：M&T（池田美祐、倉島拓人）

展示プロダクト：キャンディクリップ

素材：「ノンシュガー スーパーメントールのど飴」のパッケージ廃材

デザイナー：M&T（池田美祐、倉島拓人）

展示プロダクト：キャンディスタンド

素材：「ノンシュガー 果実のど飴」、「ノンシュガー 和漢びわのど飴」、「ピュレグミ（レモン/グレープ/マスカット）」の
パッケージ廃材

デザイナー：M&T（池田美祐、倉島拓人）

展示プロダクト：デスクオーガナイザー

素材：「ノンシュガー 果実のど飴」、「ノンシュガー 和漢びわのど飴」のパッケージ廃材

デザイナー：M&T（池田美祐、倉島拓人）

■開催概要

名称：REMARE Plastic SUMMIT 2026 Exhibition

会期：2026年10月14日（水）～16日（金）

時間：10:00～18:00（※最終日のみ～17:00）

会場：コクヨ株式会社 東京品川オフィス「THE CAMPUS」1階 “BOXX”

<https://www.kokuyo.com/space-solution/cases/boxx-hivernary/>

住所：〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号

参加企業：カンロ株式会社、コクヨ株式会社、株式会社デンソー、日東工業株式会社、
株式会社フジシールインターナショナル、三坂ライト工業株式会社、三菱電機株式会社

参加デザイナー：AATISMO、阿部憲嗣、M&T、進藤篤、吉添裕人（空間デザイン）

主催：株式会社 REMARE

共催：コクヨ株式会社、株式会社カウネット

協賛：尾畑長硝子株式会社、株式会社カウネット、カリモク家具株式会社、Hamee 株式会社、
株式会社 CL ホールディングス、株式会社サンゲツ、東急電鉄株式会社、ネクスレジン株式会社、
ライオン株式会社、リサイクルテック・ジャパン株式会社

協力：アーティクル株式会社（旧ハーチ株式会社）、株式会社島精機製作所、宏和工業株式会社 清水工場、
西平酒造株式会社、yolk and companie

※要予約。ご来場の際は下記フォームより【10/14（水）～10/16（金） 展示入場チケット】をご選択の上、事前予約をお願いいたします。

ご予約フォーム（Peatix）：<https://plasticsummit2026.peatix.com>

※ご予約のない方は、受付にてお名刺を受付にご呈示いただくか、当日 QR からフォームのご記入をお願いいたします。

「REMARE Plastic SUMMIT」特設サイト：<https://remare.jp/REMAREPlasticSUMMIT>

Instagram：https://www.instagram.com/plastic_summit/

■「株式会社 REMARE」について

REMARÉ は、「燃やさず、埋め立てず、プラスチックを社会に貯蔵する」というミッションのもと、再資源化が難しい複合プラスチックに対し、持続可能な循環の仕組みづくりを支援しています。従来は焼却・埋立処理に回されてきた多層材・複合材などの廃プラスチックを、独自技術により意匠性と強度を兼ね備えたマテリアルとして再生。素材開発からプロダクト化、空間・什器への実装、社内浸透、外部 PR までを一貫して支援することで、循環の価値が企業活動に定着するよう伴走型のソリューションを提供しています。

公式サイト：<https://remare.jp>

Instagram：https://www.instagram.com/remare_jp/

■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

社名：カンロ株式会社
代表：代表取締役社長 村田 哲也
所在地：東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業：1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容：菓子、食品の製造および販売
上場市場：東証スタンダード市場（証券コード 2216）
URL：コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。